

高度ポリテクセンターが実施する人材育成



目 次

- 高度ポリテクセンター概要
 - 1. 全国の職業能力開発施設
 - 2. MAP
 - 3. アクセスMAP
 - 4. 高度ポリテクセンターとは
 - 5. 主なサービスのご紹介
 - 6. 能力開発セミナー（在職者訓練）
- ICT分野における人材育成支援
 - 7. 人材育成支援サービス
 - 8. 施設利用サービス
 - 9. 各種助成制度

2014年9月17日（水）

独立行政法人 高齢・障害・求職者雇用支援機構
高度職業能力開発促進センター（愛称：高度ポリテクセンター）
〒261-0014 千葉県千葉市美浜区若葉3-1-2 TEL:043-296-2580(代表)

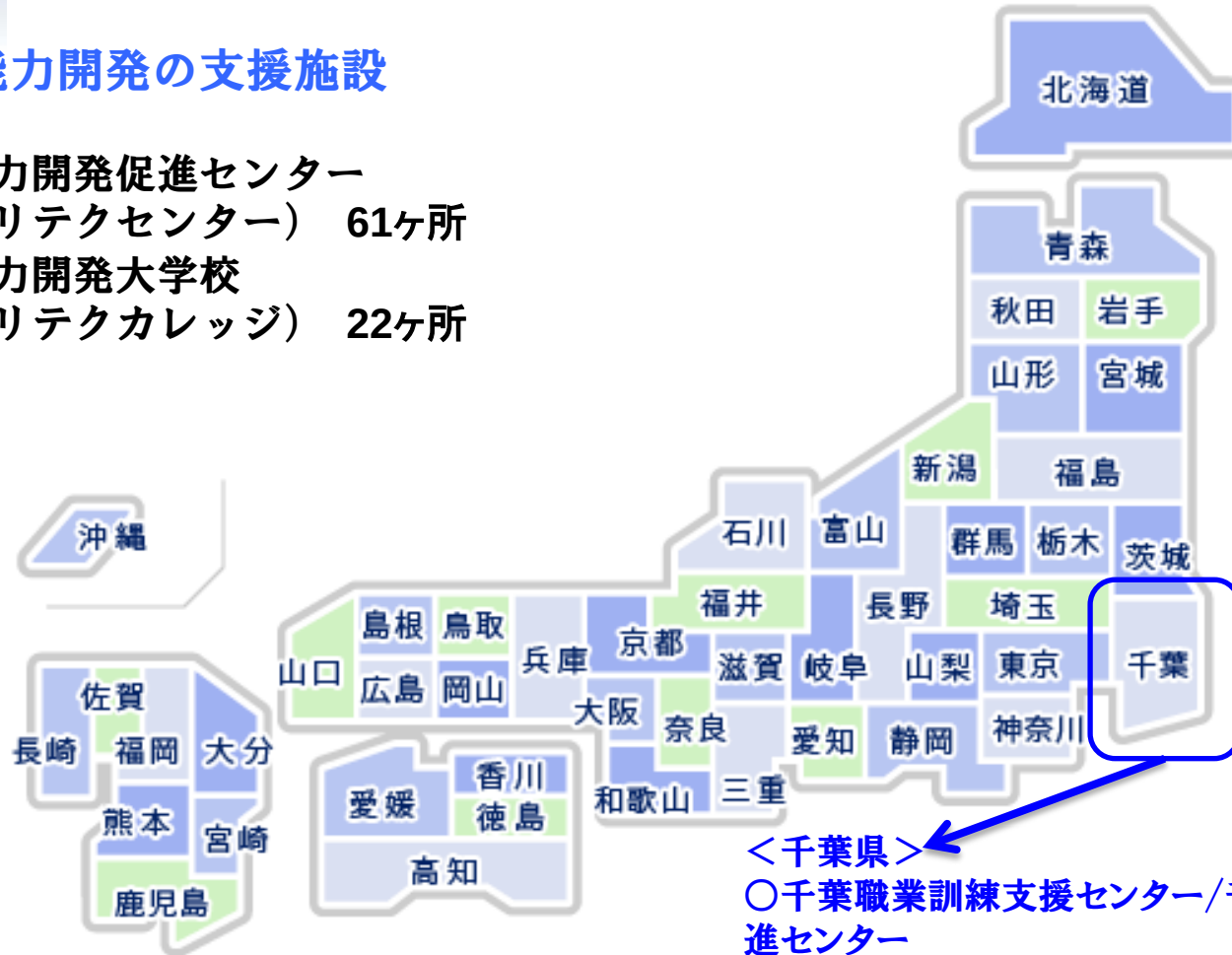


2

1. 全国の職業能力開発施設

◆職業能力開発の支援施設

- 職業能力開発促進センター
(ポリテクセンター) 61ヶ所
- 職業能力開発大学校
(ポリテクカレッジ) 22ヶ所



<千葉県>

- 千葉職業訓練支援センター/千葉職業能力開発促進センター
- 君津職業能力開発促進センター
- 千葉職業能力開発短期大学校
- 高度ポリテクセンター



2. MAP



3. アクセスMAP



JR京葉線 海浜幕張駅(東京駅から快速で約30分)から、徒歩約10分です。



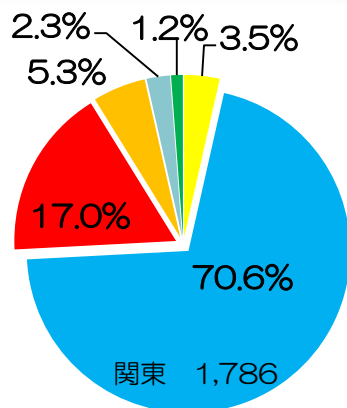
4. 高度ポリテクセンターとは

- 平成2年に千葉市幕張新都心の文教地区に設置
- 厚生労働省所管の独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構が業務運営
- 国の施策に基づき、“ものづくり”分野を中心とした高度な人材育成を行う公的教育訓練施設
- サービスエリアは、日本全国



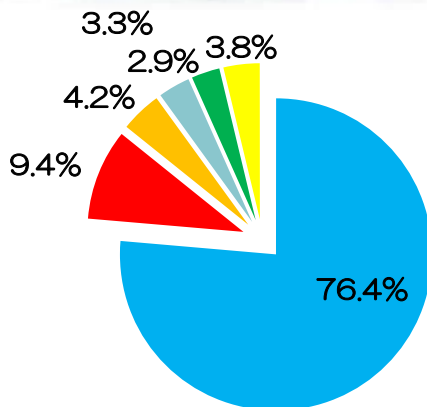
在職者訓練の実績（地域別）

レディメイドコース

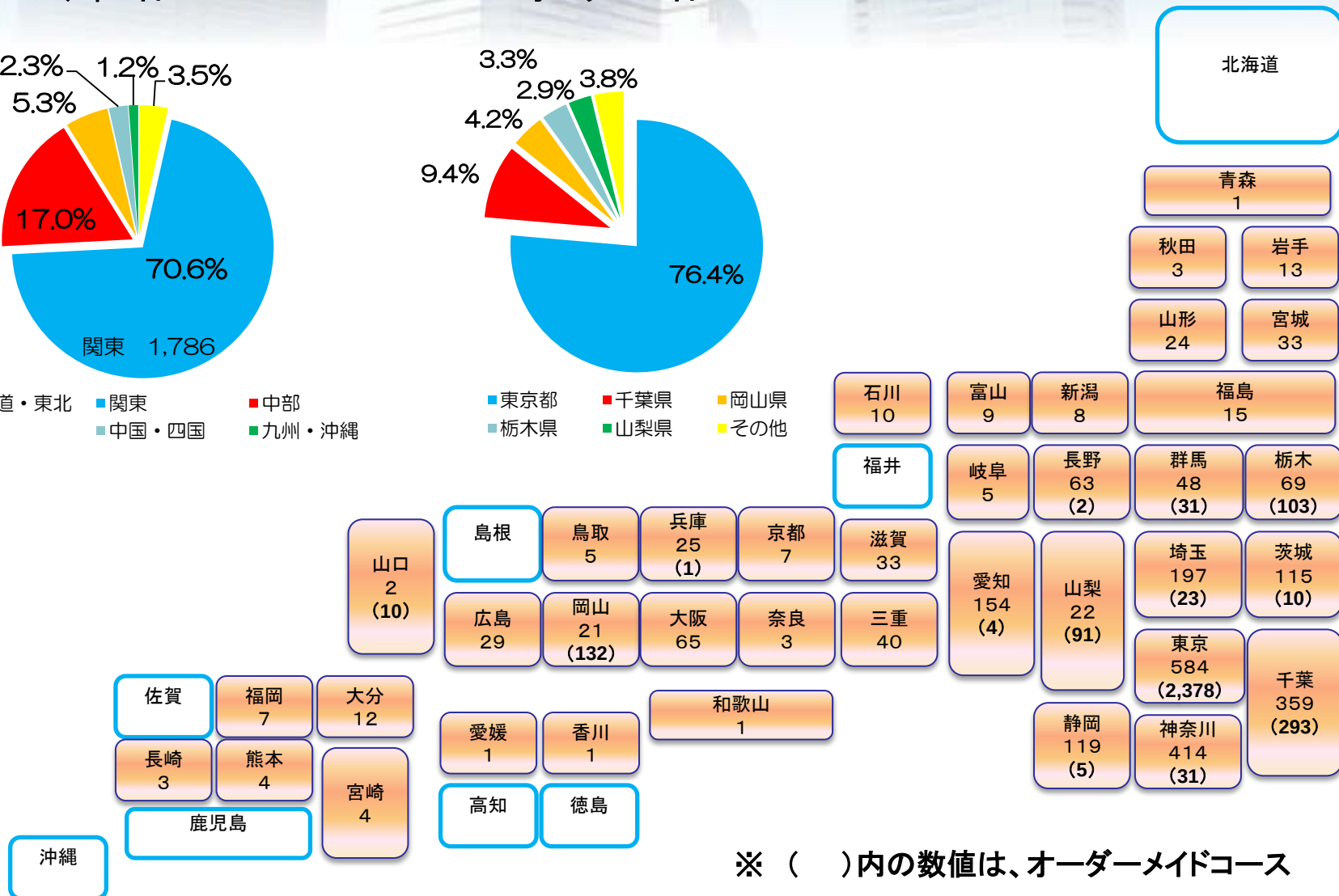


■ 北海道・東北 ■ 関東 ■ 中部
■ 関西 ■ 中国・四国 ■ 九州・沖縄

オーダーメイドコース



■ 東京都 ■ 千葉県 ■ 岡山県
■ 栃木県 ■ 山梨県 ■ その他



※ ()内の数値は、オーダーメイドコース



5. 主なサービスのご紹介

■現場の第一線で活躍する在職者、再就職を目指す求職者の方々を対象として、ものづくり分野に関わる専門的知識と技能・技術の高度化を目指した職業能力の開発と向上のお手伝いをいたします。

(1) 研修の受講によりレベルアップを図りたい

能力開発セミナー 主に2日間～3日間

(2) 技能・技術を習得して再就職を図りたい

離職者訓練（アビリティコース） 9か月

(3) 社員の研修計画の作成、人材育成をしたい

人材育成支援サービス

(4) 高度ポリテクセンターの施設を利用したい

施設利用サービス



（多目的実習場等）



（教室）

6. 能力開発セミナー（在職者訓練）

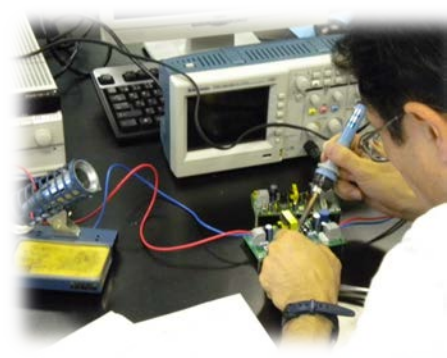
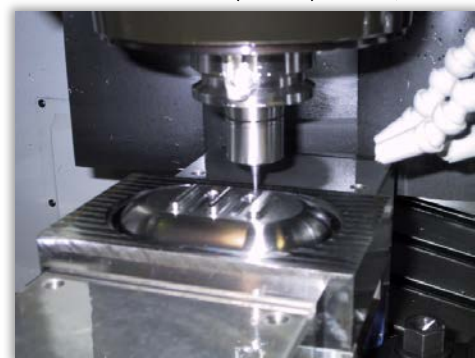
働く皆様のスキルアップのお手伝い

■ 能力開発セミナーとは

企業活動をリードし、現場の第一線で活躍する働く方（在職者）を対象とし、高度なものづくり技能・技術の習得を通じて、中堅層の技能者・技術者の育成を目的とした人材育成研修です。

■ 特 徴

- （1）安心の受講環境
- （2）きめ細やかな指導と実践的な技能・技術の習得
- （3）最新機器と充実した設備



(1) 安心の受講環境

現場の第一線で活躍する技能・技術者であるみなさまのための高度な人材育成の場として、安心の受講環境を整備

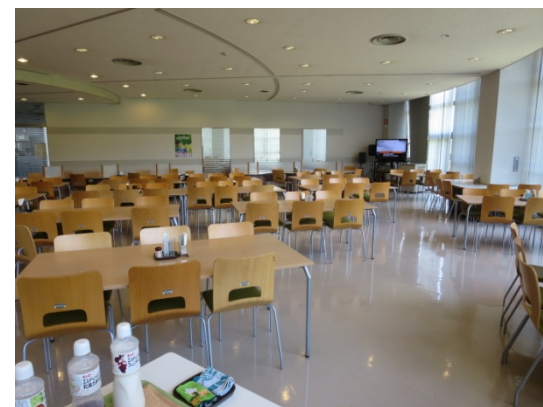
■ 便利なアクセス

■ 受講スケジュールの立て易さ

- ① 短期間（2～3日程度）の集中研修
- ② 毎年1月中旬頃に次年度のコース計画をホームページに公開し、「能力開発セミナーコースガイド」を配布

■ 施設設備

- ① 休憩用ラウンジ（玄関ホール2階）
- ② 昼食用レストラン（玄関ホール1階）
- ③ 飲料用自動販売機（各階ごと）

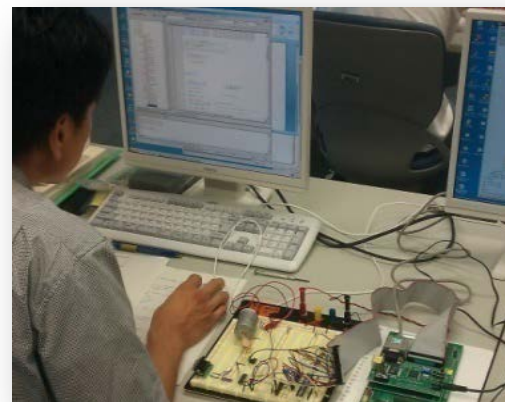


レストランの様子

(2) きめ細やかな指導と 実践的な技能・技術の習得(その1)

■ 目配り・気配り・心配りができる少数人数制

- ① 1 コースの定員は、10名から12名
- ② コンピュータの端末機器等は、原則として1人一台



■ 利用者目線に立ったコース設定とカリキュラム編成

- ① 皆様のご要望に応じたコースの企画・開発
- ② 受講効果を高めるため、講義と実習を融合した実践的カリキュラム

(2) きめ細やかな指導と 実践的な技能・技術の習得(その2)

■ みなさまの要望・レベルに合わせたコース選択

- ① 段階的・体系的に豊富なコースメニューを設定
- ② オーダーメイドコースのご相談も可能

・18の技術分野
・豊富なメニュー
(約500コース)

能力開発セミナーにおける技術シリーズ

M:機械加工

G:現場運営・改善

J:自動制御

R:塑性加工・金型

A:環境・安全

P:パワーエレクトロニクス

L:射出成形・金型

C:機械設計

T:電子回路

B:接合加工

X:機械設計・自動化

V:画像・信号処理

K:測定・検査・計測

D:電気設備

E:組込みシステム

Z:材料・表面

N:ICT

H:機械保全



(2) きめ細やかな指導と 実践的な技能・技術の習得(その3)

■ 安心して頼れる講師陣

- ・ 課題実習中や1日の研修終了後の時間を活用した講師との直接的なコミュニケーションによる研修内容の理解促進と受講者個々の問題・課題に対する適切なアドバイス
- ・ 指導経験豊富な専任の職業訓練指導員に加え、産業界の第一線で活躍されている実務経験豊かな技能・技術者、大学・研究所等の専門家の方々を招聘



(3) 最新機器と充実した設備



5軸マシニングセンタ

工具が回転し、X,Y,Z軸の移動で材料を加工します。この3軸に加えA,C軸の回転軸があり、5軸同時に動作して加工する事ができるので、段取り替え無しで複雑な形状の加工ができます。



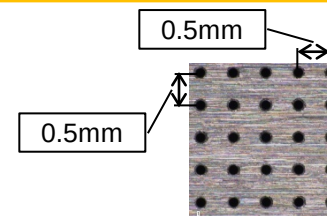
プラスチック射出成形機

製品や個数に応じて製作された金型に、溶かしたプラスチックを高圧(100~1500kg/cm²等)で流し込み、固めて製品を取り出します。
※タイ焼きのイメージです。



微細加工機

小径の工具を用い10n(ナノ)m単位の位置決めを行い、通常のマシニングセンタでは難しい細かな加工ができます。



(4) 能力開発セミナーの企画コンセプト

ものづくり分野を中心に

- ① 仕事の“全体像を短時間でつかむ”ことができる
- ② 見て触って感じることで“直感的に要点を理解”できる
- ③ “考える”ことで創造力・問題解決能力を向上できる
- ④ 現場の“トラブル解決の糸口を見つける”ことができる

上記のことを心がけて、セミナーの企画・実施を行っています。



(5) 能力開発セミナーの企画プロセス

講義と実習を融合した実践的な訓練内容となるよう、様々な業界団体等の協力によるニーズ調査等によって、現場の課題解決に結びつくセミナーとして企画しています。

【協力業界団体（一部ご紹介）】 日本金属プレス工業協会、日本金型工業会、日本ダイカスト協会、日本鍛造協会、日本鑄造協会、浦安鉄鋼団地協同組合、全国コイルセンター工業組合

1. 訓練ニーズの把握

- ① 事業主及び事業主団体等のニーズ
- ② 既存ユーザーのニーズ
(オーダーメイド、レディメイド)
- ③ モニター交流会の参加企業のニーズ
- ④ 職業能力開発体系(職務分析)
作成に参画した事業主団体のニーズ
- ⑤ 経済及び産業の概況
(国・地方自治体の雇用政策、産業政策等)
- ⑥ 各種業界新聞、専門誌等の情報把握

(企画カンファレンス)

2. 実施訓練分野の選定

- ① 新規企画分野の選定
(新規コースの企画)
- ② 見直し対象コースの選定
(既存コースの見直し)

(例) 自動車分野
・構成部品加工
・電装品の仕組み等

具体化

3. 訓練カリキュラム案の検討・設定

- ① 受講に際して必要なスキルの整理
- ② 訓練で習得できる職業能力の明確化
- ③ 訓練課題・教材の検討・設定
- ④ 日程・講師

検討

4. 運営協議会等の意見聴取

- ① 専門分野ごとの外部委員
(運営協議会専門部会)
- ② 関係機関等の外部委員
(運営協議会)

見直し

5. 訓練コースの企画案の確定

広報開始(一月下旬頃)

7. 人材育成支援サービス

これまで離職者訓練、在職者訓練（能力開発セミナー）、人材育成支援で培って蓄積してきた教育訓練の運営ノウハウや各種データ（職業能力開発情報、訓練カリキュラム等）を活用して、人材育成（OJT、Off-JT）を担当されている皆様が抱えておられる諸問題の解決に向けた取り組みをお手伝いします。

- 人材育成の機運づくり
- 人材育成の計画づくり
- 人材育成の具体的展開

（訓練の運営から習得度測定、訓練効果測定）

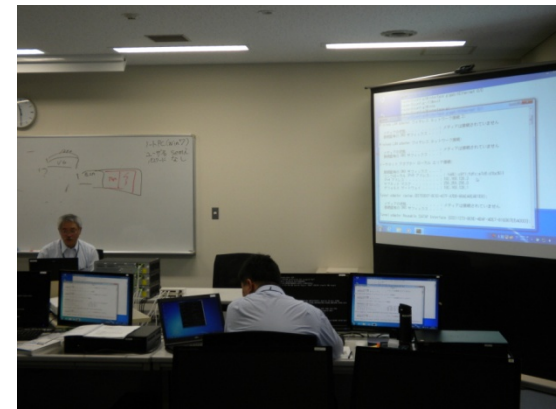
(1) 人材育成支援サービスの流れ

- ① 人材育成を進める段階に沿って、具体的な進め方についてお手伝いします。
- ② 各段階ごとに、皆様が抱えておられる諸問題の解決に向けた取り組みをお手伝いします。



(2)ICT分野における人材育成支援について

- ICT分野の技術研修(能力開発セミナー)をご用意。
- ICT関連団体様向けに教育カリキュラムの作成、研修の場所ならびに環境のご提供。講師のご紹介。
- 各地域のポリテクセンターと連携して、各地域のICT関連団体様向けに研修等の人材育成に係るご支援



(3)ICT・クラウド関連コースのご紹介

クラウドサービス導入を検討されている方、クラウド上のデータを活用される方、サーバー構築・運用者様、ネットワーク構築・運用者様、アプリケーション開発者様向けの各種技術研修をご用意いたしております。

クラウドコンピューティング
サービスの活用技術
(基盤技術と技術動向編)

クラウドコンピューティング
におけるサーバ仮想化技術
【仮想化ソフトウェア:Xen編】

クラウドコンピューティング
における分散処理技術
(Hadoop編)

クラウドコンピューティング
におけるセキュリティ対策技術

New 商品開発のための
ビッグデータ活用の視点と解析技術

New 仮想ネットワーク用プロトコルによるSDNの構築と開発 (OpenFlow編)

クラウドプラットフォームを活用した業務アプリケーション開発技術
(Google App Engine編)

オープンソースプラットフォームライセンスの要点

オープンソース開発環境に
よるオブジェクト指向プログ
ラム開発技術 (Eclipse+Java
編)

オープンソースプラットフォーム
アプリケーション開発技術
(Androidアプリケーション開発編)

オープンソースプラットフォーム
アプリケーション開発実践技術
(Androidアプリケーション開発実践編)

オープンソースプラットフォームネイ
ティブプログラム開発技術
(Android NDK開発編)

オブジェクト指向モデリング技術

システム開発プロジェクトマネジメント

システム開発プロジェクトマネジメント<EVM編>

3G通信技術を活用したM2Mアプリケーション開発技術(オー
プンハードウェアArduinoによる開発期間短縮技術)

Renew IPv6による通信システムの構築と運用

先端ワイヤレス通信技術とその応用
(医療ICT、高信頼制御通信・エネルギー等への応用)

New 実習で学ぶスマートメータ電力線通信システム
(G3-PLCによるBルート/HEMS通信)

New センサネットワークの構築・評価技術
(スマートグリッド、社会インフラの安心・安全ビジネス)

実用 RF回路の計測・評価技術



(4) 多目的ICT実習システムH26. 4導入



一人ひとりに、実習用タワー型PC、実習用ノートPC、ルータ、スイッチ等のネットワーク実習用機器の環境が整っています。



講師画面配信用モニター×17台



仮想化ネットワーク実習用スイッチ×17台

IPv6等実習用スイッチ×17台

IPv6等実習用ルーター×17台



実習用ノートPC×17台



実習用タワー型PC×17台

(5) 導入システム概要

- 実習用タワー型PC (Xeon E3-1225v3)
- 実習用ノートPC (Core i5-3320M vPro)
- 実習用ルータ (Cisco2911)
- 実習用スイッチ (Catalyst3750V2-24TS-E)
- 仮想NW実習用スイッチ (PICA8 Pront3290)



クラウドアプリケーション開発実習イメージ



ネットワーク構築実習イメージ



サーバー構築実習イメージ

(6) 各地域におけるICT分野の支援について (その1)

■ 千葉県のICT関連団体様主催の研修のご支援

- 開催場所として、高度ポリテクセンターをご利用。

- 実習環境等の構築準備、機器の貸与

- 担当講師のご紹介

- 実施コース例

- SQL基礎と実践テクニック

- データベース設計とパフォーマンスチューニング

- C#プログラミング基礎と実践

- Web基礎技術 (HTML, CSS, JavaScript, XML, Ajax)

- ネットワーク基礎と応用テクニック

- ネットワークの実践テクニックとトラブルシューティング

- システム開発におけるセキュリティ入門

(6) 各地域におけるICT分野の支援について (その2)

■ 神奈川県ICT関連団体様の人材育成ニーズに基づき、お近くの横浜にて下記のコースを企画。

- システム開発におけるセキュリティ対策技術
- クラウドコンピューティングにおけるサーバ仮想化技術
【仮想化ソフトウェア:Xen編】
- クラウドコンピューティングにおけるセキュリティ対策技術
- クラウドコンピューティングにおける分散処理技術
(Hadoop編)

* コース詳細は <http://www.apc.jeed.or.jp/> に掲載中

■ 会場のポリテクセンター関東と連携

(6) 各地域におけるICT分野の支援について (その3)

■ 東京都のICT関連団体様の新人研修のご支援

- Java言語修得のためのシステム開発実践研修(37日間)
- 会場および環境構築 高度ポリテクセンター
- 実施主体 ポリテクセンター千葉

■ 同団体様の教育担当者会議にて講演

- 講演テーマ 「社員の能力は会社の財産」
ー能力開発・人材育成支援における高度ポリテクセンターの取り組みならびに公的助成金の効果的活用についてー

(6) 各地域におけるICT分野の支援について (その4)

■ 埼玉県ICT関連団体様の研修の企画のご支援

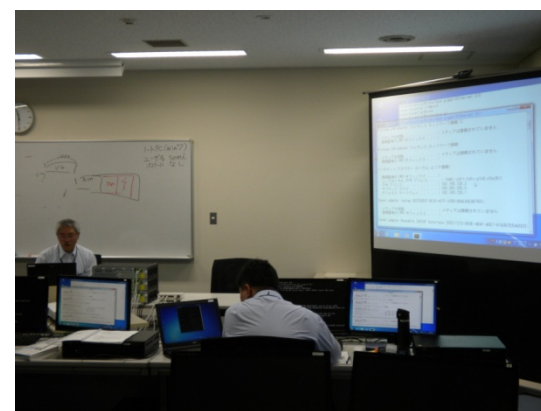
- ポリテクセンター埼玉が団体様からプロジェクトマネジメント関連の研修についてご用命いただき、高度ポリテクセンターの能力開発セミナー「システム開発プロジェクトマネジメント」の担当講師を紹介。

- 高度ポリテクセンターにて実施しているセミナー
「システム開発プロジェクトマネジメント」については
下記のHPに掲載中

<http://www.apc.jeed.or.jp/seminar/course/14semiE001.html>

ICT分野における人材育成支援について

- ICT分野の技術研修(能力開発セミナー)をご用意。
- ICT関連団体様向けに教育カリキュラムの作成、研修の場所ならびに環境のご提供。講師のご紹介。
- 各地域のポリテクセンターと連携して、各地域のICT関連団体様向けに研修等の人材育成に係るご支援



8. 施設利用サービス

事業主団体や事業所などの皆様が、人材育成を目的とした研修などの会場として当センターの施設を利用することができます。



多目的実習場

各種教室



9. 各種助成制度

中小企業の従業員が研修等を受講した場合、その費用に対して助成制度を持つ地方公共団体があります。

制度がある場合、積極的な情報提供により、中小企業が研修を受講しやすくなります。

地域によって、助成制度の内容が異なります。

(例1) 青森県成長分野産業人材育成事業費補助金

- ①対象経費 人件費:派遣する従業員に係る派遣期間中の基本給相当額
研修費:旅費(交通費、宿泊費(食費を除く))、受講料、教材費等
- ②補助金額 補助対象経費の実支出額の1/2以内又は100万円以内(1企業あたり)

(例2) 中小企業技能訓練事業補助金(茨城県ひたちなか市)

- ①対象経費 検定等の受検または受験に要する手数料および練習用材料費
研修会等の受講に要する受講料およびテキスト等の教材費
- ②補助金額 対象経費の2分の1以内, 1名に係る補助対象事業1回あたり5万円。
事業所あたり2名以内。



<メモ>



ご利用をお待ちしております！



高度ポリテクセンター



